

アピカホールから あなたに

ポナンタゴン

Vol.110

2023.10月-12月



ホ
ー
ル
で

おんべび!

11/28 (火)

令和5年度市町ホール活用支援事業
「ホールで おんべび!」

令和5年度市町ホール活用支援事業

「ホールでおんべび!」

十月二十八日

■寄稿 衣川絵里子

新春 アピカ名画座

「青い山脈」

一月八日

■寄稿 藤本 邦之

新・おんがく談話

■寄稿 中安 修也

対談 弘中 孝

音楽の話・輪・和・Wa
文化の伝承を次世代へ

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

11月28日(火) 11時開演(10時30分開場)

令和5年度市町ホール活用支援事業

「ホールで おんベビ！」

ららばいプロジェクトメンバー／西宮市フレンテホール 館長 衣川絵里子

みなさんは、「モーツァルト効果」という言葉を聞いたことがありますか？

簡単に説明すると、「赤ちゃんにモーツァルトを聴かせると頭がよくなる」という仮説のことです。言葉そのものにピンとこなくても、「ああ、それなら知ってる」そんな反応が返ってきそうですね。

ところがこの仮説、残念ながら科学的な根拠はないことが知られています。

「なあんだ、クラシック音楽を聴いても意味がないのか」と思われるかもしれませんが、実はそうとも限りません。おや？どうということでしょうか。

聴いたら頭が良くなるという単純な話ではないだけで、人間の脳は外からの刺激に反応して発達し、良い刺激が発達を促進させる、そのこと自体は間違いではありません。

ここでのキーポイントは「良い刺激」。少し話の角度を変えてみましょう。

聴覚は妊娠28週から31週にかけて発達し始め、音を認識する仕組みができるのは8ヶ月くらいといわれており、これは視・聴・嗅・味・触の5つの感覚、いわゆる"五感"の中ではもっとも早い。このことから、刺激するなら早く発達する聴覚がどう考えても理に適ってそうだし、やっぱりクラシック音楽はそれに最適だと思えますよね。

ちょっとややこしい話になってきました。

プロフィール ららばいプロジェクト

「お腹の中の赤ちゃんにママの声を届けたい」との共通した想いをもつ、産婦人科医、看護学博士、助産師、音楽専門家、教育心理学博士、幼児教育専門家、学校教諭、保健師、保育士、音楽関係事業者などで発足したグループです。

研究チームと音楽チームの両輪で、コンサートやワークショップといった普及啓発プロジェクトを進めており、子どもをとり巻くすべての人が、歌うことを通して、「未来ある子どもたちが安心して成長できる社会」を応援しています。

わたしたちのメッセージは、「すべての人にとって、歌うことは健全なカラダとココロの維持のために有効です」ということ。

繰り返しになりますが、その考えが間違っているわけではないのです。ただ、モーツァルト以上の存在があって、モーツァルトが一番ではない。

もうお気づきかもしれませんが、一番はママの声。

モーツァルトの音楽を赤ちゃんに聴かせようとするときに使うのは、少し前ならCD、今ならスマホでしょうか。いずれにせよ電氣的に処理されたデジタル音です。それに対してママの声は、川のせせらぎや木々のざわめきと同じアナログ音。さらに、音そのもの以外の情報が伝わらないCDやスマホで聴く音楽と違って、たとえばママの歌う童謡には表情や身振り手振りなど、他の情報をたくさんトッピングすることができます。

赤ちゃんのやわらかい脳にとって、アナログ音（ママの声！）と数々のトッピング（ママの表情！）、これが一番「良い刺激」になる…。そのことを、小難しく説明して理屈として知ってもらうのではなく、楽しみつつ体感してもらうためのプログラムとして、わたしたち「ららばいプロジェクト」は、「ホールでおんベビ！」を企画しました。

これを読んで少しでも興味をもっていただけたなら、ぜひ、世界一かわいいあなたの赤ちゃんと一緒にアビカホールにお越しください。

— HPP共同制作コンサート —

西宮市立音楽ホール Apika × 70's/エフ7 × FRENTE HALL



お子さんと一緒に
カラダ全部で音楽を感じる
体験をしてみませんか？

まなぶ・うごく・うたう・きく、の
60分のコンサート。

11月28日(火) 11時開演
(10時30分開場)

入場料 親子ペア 2,000円
(1人追加 1,000円)



西宮市フレンテホール開催時

1月8日(月・祝) 10時開演(9時30分開場)

新春 アピカ名画座

映画 「青い山脈」

西脇市文化連盟会長 藤本 邦之

石坂洋次郎原作の映画「青い山脈」は異キャストで過去5回映画化された。

服部良一作曲「青い山脈」は国民的愛唱歌として今も歌われているが、初回1949年原節子、池部良、杉葉子等出演の映画「青い山脈」は、戦争から解放され自由が謳歌されたこともあって、歌とともに大ヒットした映画だ。

今回採り上げる1963年版は可愛い盛り of 吉永小百合(17歳)が女学生の寺沢新子を、浜田光夫(27歳)が生徒・金谷六助を、芦川いづみ(28歳)は島崎雪子先生を演じ、田代みどり(14歳)、高橋英樹(18歳)らも出演しこれも大ヒットした映画だ。

伝統ある女学校に転校してきた寺沢新子はひょんなことから金谷六助と知り合い、それを女子生徒に見られてしまった。

「恋しい恋しいを、変しい変しい」と書かれたラブレターが新子に届く。新子に反感を持つ生徒が書いた偽物だったが、町全体を揺るがす大騒動にまで発展してしまう。

新子は島崎先生や沼田校医(二谷英明)に

相談、校医は懇意な芸者・梅太郎(南田洋子)にも相談、島崎先生はホームルームで偽のラブレターを書いた生徒を責め立てたため、この生徒達と島崎先生、新子と激しく対立する。

新子はさらに金谷六助に相談、六助は友人安吉(高橋英樹)にも相談する。

偽ラブレター派は有力者宅で雪子達を潰す会合を持つとともに、校長、教頭、体育教師の田中先生に相談。校長は、PTA総会で決着を図るためPTA会長の抱き込みを図る。

PTA総会には、島崎先生、沼田校医、梅太郎、安吉等が出席。過去に田中先生が島崎先生を好きだったのでラブレターを送っていたのが、PTA総会でバレてしまい、偽ラブレター派は総会で勝てず、事件はうやむやになってしまうのだった。……

吉永小百合さんは現在78歳でお淑やかで美しく、お元気に活躍されておられるが、17歳の吉永小百合さんにお出合いしたいサユリストは来年1月のアピカ名画座の「青い山脈」にぜひお越し下さい。



©日活



©日活

監督 西河克己

キャスト

寺沢新子=吉永小百合

金谷六助=浜田光夫

笹井和子=田代みどり

富永安吉=高橋英樹

英語教師・島崎雪子=芦川いづみ

芸者・梅太郎=南田洋子

校医・沼田玉雄=二谷英明

新春 アピカ名画座

1月8日(月・祝) 10時開演(9時30分開場)
上映時間99分

入場料 1,000円(駐車場代別途)

チケットお問合せ・ご予約(当日精算も可能です)はこちらまで!
西脇市立音楽ホール「アピカホール」
TEL: 0795-23-9000



特別対談

最終回「弘中孝、ピアニストとしての軌跡」

聞き手：中安 修也（兵庫県立播磨南高等学校教諭、ピアニスト）

最終回：後進に対して、今後の日本の音楽界について

中安：色々とお話を伺ってきましたが、ここからは後進に対して何かアドバイスをいただければと思います。まず、ピアノを上達するにあたって大切なことは何でしょうか？

弘中：それは、いかに正確な練習をできるかということにかかっていると思う。練習の中身、要は集中力かな。分かりやすく言うと、“間違えない練習”をすることかな。何も考えずに2時間練習するより、「間違えないで」と考えながら30分の練習をした方が絶対良いに決まっている。あと、幼少の時からリズムの正確さに関しては、できるかできないかは別として、ある程度厳しく要求していくべきだと思う。これは一定の年齢を過ぎると得るのが難しくなってくるから、できるだけ早い方がいい。きちんとしたリズムをしっかりと刻めるようになれば、実際の音楽の中ではそれらを自由に揺らすことができる訳だから。

中安：これは取り留めのない質問になるかもしれませんが、どうすれば演奏家として大成することができるのでしょうか？

弘中：それは僕も正確な答えを持ってないけど、多分そうであろうなと思うことは、年齢を重ねれば重ねるほど練習する時間が必要になってくるということを実感することかな。それは、やっぱり運動能力（＝テクニック）がどうしても落ちてくるから、若い時と同じ練習をしていてもなかなか上手いいかないと思う。あとは、何といっても運かな。でも、運を味方につけようと思ったら継続的な努力がもちろん必要だよ。結局のところ、それが一番大事じゃないのかな。本人の向き、不向きもあるのだろうけど、何か一つのことには秀でているタイプの方がどちらかと言えば向いているような気はするね。

中安：最後の質問になりますが、弘中先生から見られて今の日本の音楽界の現状はどのように感じられますか？先生なりの視点でお話いただければと思います。

弘中：これは時代の流れだから今更どころできるものじゃないけど、現象として感じるのは、特にスマートフォンが出てきてから、画面を見れば何でもすぐに答えが出る環境にあるからかもしれないけど、それと同じように音を出したらそれでOKというか、要は機械的な音楽になりがちじゃないかなということかな。もちろんそうじゃない人も沢山いるけど、そういう傾向が強いのと思う。例えば、新しい曲に取り組む時でも、CDとかのサンプルを聴いてすぐに音を出そうとするけど、そうじゃ

なくて楽譜を眺めて曲に対するイメージをある程度持った上で練習を始めていくことが大事だよ。コロナ禍で、演奏会の形態も一時期随分と変わって、会場の“聴衆が作る雰囲気”というものもだいぶ違って来たんじゃないかな。演奏会というのは、演奏者と聴衆とのやり取りみたいなところがあるから、そういうのがなくなると演奏も無機質になりがちな気がする。少し悲観的な話になったけど、その辺りのことを大切にしていれば若い人たちには頑張ってもらいたいね。（完）



中安 修也

ピアニスト
弘中 孝

（公財）富士山静岡交響楽団
専務理事 宮澤 敏夫

【あとがき】

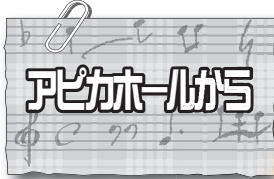
足掛け1年、計4回にわたって対談の様子を連載してきたが、誌面の都合でここには書ききれない話も数多くあった。第1回目の序文でも述べたように、弘中氏は間違いなく現代の日本ピアノ界をリードしてきたピアニストの一人である。その氏のこれまでの軌跡を垣間見られたことは、氏の経験を

次の世代へ伝えるという意味合いにおいても有意義であったと思う。10月1日にはアピカホールで夫人でもあるヴァイオリニストの久保陽子氏とのデュオリサイタルが予定されている。円熟の境地を迎えた深遠な音楽の世界を、是非このアピカホールで多くの人と共有したいものである。（2023年8月）

10月1日(日) 14時開演(13時30分開場)

第157回しばざくらコンサート

「弘中孝&久保陽子 デュオ・リサイタル」



イベント情報

令和5年度市町ホール活用支援事業

「ホールでおんべビ！」

11月28日(火) 11時開演 (10時30分開場)

入場料 親子ペア 2,000円
※以降1人につき1,000円

チケット発売中



0歳からのお子さんとそのご家族対象のコンサートです。

10月15日(日)チケット発売! ♪ 10時より窓口販売 ♪ 13時より電話予約開始

第158回しほざくらコンサート
～中村翔太郎とN響のステキな仲間たち～
真冬の熱いクラシック

[と き] 2024年2月11日(日・祝)
14時開演(13時開場)

[入場料] 一般 3,000円
大学生以下 1,000円(全席指定)



宇根京子 (Vn)



森田昌弘 (Vn)



藤森亮一 (Vc)



中村翔太郎 (Va)

今年も三田市出身のヴァイオリン奏者、中村翔太郎さんが素敵な仲間とともにアピカホールへ!

～中安修也&大西隆弘～
ピアノ ジョイント リサイタル

[と き] 2024年2月18日(日)
14時開演(13時30分開場)

[入場料] 一般 1,500円
高校生以下 500円(全席自由)



中安修也・大西隆弘

プログラム

- ♪ W.A.Mozart : ピアノソナタ第11番 KV.331 「トルコ行進曲付き」(大西)
- ♪ F.Chopin : ポロネーズ第6番 作品53 「英雄」(中安)
- ♪ S.Barber : スーヴェニール 作品28 (連弾 中安・大西)
～ 休憩 ～
- ♪ F.Chopin : 即興曲第1番 作品29・即興曲第4番 作品66 「幻想即興曲」(大西)
- ♪ M.Mussorgsky : 展覧会の絵 (中安)

アピカホールで蓄音器と共に懐かしい時間を過ごしませんか?

各回、テーマにそった名盤を、蓄音器の機種による音色の特徴を生かすため、ホールで試奏し、音色を吟味してからお届けしています。
蓄音器の構造などについてもお気軽にお尋ねいただけるアットホームなコンサートです。

蓄音器で味わう名曲シリーズ 第24回 ポピュラーヒットパレードⅡ

11月6日(月) 14時開演 (13時30分開場) 入場料 500円(駐車場代別途)

プログラム

- ♪ 風と共に去りぬ
- ♪ 巴里でマンボ
- ♪ ジェラシー
- ♪ テネシーワルツ ほか

蓄音器で味わう名曲シリーズ 第25回 珠玉のピアノ名曲集

2024年3月3日(日) 14時開演 (13時30分開場) 入場料 500円(駐車場代別途)

プログラム

- ♪ 乙女の祈り
- ♪ 華麗なる円舞曲
- ♪ ピアノソナタ「月光」 ほか

和'on Music Studio
音楽教室 Music School
レンタルスタジオ Rental Studio

リトミック、ピアノ、キッズダンス
ヴァイオリン、フルート、アコースティックギター
箏、三味線、尺八

〒670-0896 兵庫県姫路市上大野 6-5-12
TEL 079-227-4585
E-MAIL info@wa-on.biz
https://wa-on.biz/studio

宴会・結納・結婚式・披露宴・食事会・パーティー
同窓会・会議セミナー・展示会・法要 等承ります。

西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

懐かしいメロディーを聴きながら、ゆっくりとした時間を過ごして下さい。各種中古レコード販売・買取、懐かしいオーディオ製品・アナログレコード処分等にお困りの方は、何なりとご相談ください。レコードクリーニングもOK!! まずは携帯にご連絡ください。

アナログ道楽
隠れ家 yu-

～甦る蓄音器～

SP盤に魅せられて

営業時間 12:00～18:00
定休日 毎週日・月曜日
※イベント等で不定休有

〒677-0056
西脇市板波町150-2
携帯 090-2116-8930

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者

WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

和以貴建設 株式会社

〒677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

文化の伝承を次世代へ
齋藤 真弓

文化庁から委託を受けて、伝統文化親子教室「親子で楽しむきもの&マナー」を小学生親子十組を対象に、浴衣やきもの着装・帯結びだけでなく、基本的な日常マナーを年中行事の意味や意義と共に指導して、今年で十五年目を迎えています。

アピカホールで伝統文化親子教室の十周年の記念発表会を開催したのが昨日のように思い出されます。客席と舞台が一体になれる広さと音響の良い舞台で、一生懸命に練習した成果を親子で発表できたことは、子供達に

とって大変良い経験と思い出になったことと思います。今年、小学一年生から六年間来た子が成人式を迎えました。

きものがどうして民族衣装になったのかは、その歴史的な背景や、日本人の礼の心を表現する言葉が、きものの中にもたくさん含まれていることもそうなるだけの意味があるのです。

自国の文化を知らない民族のワーストワンが日本人であるといわれています。海外から帰られた方がよく言われるのが、浴衣ぐらい着られるようにしとけば良かったという言葉です。きものは世界中の多くの方が美しい伝統工芸品を身にまとう素晴らしい民族衣装であると絶賛しています。

九月にアピカホールで開催された和楽器・和文文化体験でもきものは大きく関わっています。自国の文化を知ること、誇りが生まれ、継承されていくのではないかと考えます。

子供達には、自国の文化を一つでも良いから身につけて、それについてきちんと説明ができる教養ある日本人として、世界に羽ばたいて欲しいと願っています。

継続にあたり皆様のご支援ご協力を心より感謝申し上げます。そして私をサポートし続けてくれるスタッフにも、同じく感謝いたします。

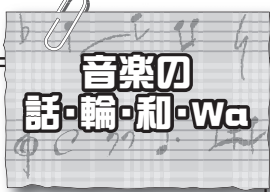
(西脇市和装礼法子ども教室実行委員会 代表)

編集後記

「ホールでおんべび！」のチラシには「お子さんと一緒にカラダ全部で音楽を感じる体験をしてみませんか？」とあるので、小さなお子さんとパパやママに関係するものと思っていました。

ところが、この催しに関する西宮市フレンテホール衣川館長からの寄稿文を読み、目から鱗が落ちる思いでした。デジタル機器の恩恵に浸っている編集者には、アナログの良さを再認識する内容でした。

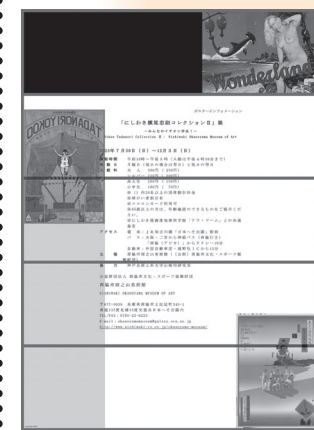
赤ちゃんの脳にとって、お母さんの歌声やその時の表情などが良い刺激になるとのことです。生成AIやChatGTPといわれている時代に対応するヒントが潜んでいます。11月28日、アピカホールにぜひお出でください。
Tam



音楽の話・輪・和・Wa

●本館ギャラリー

第28回企画展「にしわき横尾忠則コレクションII」展
7月30日(日)～12月3日(日)
第29回企画展「にしわき横尾忠則コレクションIII」展
12月17日(日)～2024年3月24日(日)



昨年展に続き、今回も当館所蔵の約500点の横尾忠則コレクションの中から職員が選んだイチオシの作品を、それぞれの個人的な想い出や、イチオシの理由、鑑賞のポイントを付して、一堂で紹介！来館者による人気投票を実施しています。

横尾忠則デザイン「にしわき横尾忠則コレクションII」展ポスター

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)
入館料 大人300円(250円)、シルバー250円(200円)、高・大学生200円(150円)、小・中学生100円(70円)
※()内20名以上の団体割引料金
※障がい者割引有
※コロナカード利用可
※にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」との共通券有
※65歳以上の方は、年齢確認のできるものをご提示ください。
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日
※12月4日(月)～16日(土)は展示替えのため休館
※年末年始(12月29日(金)～1月3日(水))

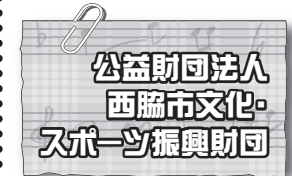
●アトリエ
アトリエ展

ユニークな表現で独自の世界を展開する現代美術家の個展を開催しています。

- VOL.7 ●今子 imako展(絵画)
9月12日(火)～10月1日(日)
- VOL.8 ●中島貴子展(絵画)
10月3日(火)～22日(日)
- VOL.9 ●西山知輝展(鉛筆画)
10月24日(火)～11月12日(日)
- VOL.10 ●ワダ コウゾウ展(写真+インスタレーション)
11月14日(火)～12月3日(日)
- VOL.11 ●西脇市美術協会展
12月19日(火)～2024年3月24日(日)

※アトリエ入館無料
※会期の最終日は午後1時まで。
※12月4日(月)～18日(月)は展示替えのためアトリエ休館

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。



西脇市市民交流施設周年事業

♪会場 西脇市市民交流施設 オリナスホール
〒677-0043 西脇市下戸田128-1

響け！輝け！日本の中心から！
第3回ミュージックベル・トーンチャイム
全国コンテスト



2024.2.25日 13:00開演(12:30開場) [全席自由席 入場無料]
※入場には整理券が必要です。

♪整理券配布♪

配布開始：令和5年12月2日(土)～ 配布時間 9:00～17:00
場所：播磨内陸生活文化総合センター(ドウジウム) TEL0795-22-5715 月曜休館(祝日の場合翌平日)
西脇市市民交流施設「オリナスホール」 TEL0795-24-3010 毎月最終火曜日休館
※ご予約の申込みは、播磨内陸生活文化総合センター(ドウジウム)までお電話ください。

お問合せ 播磨内陸生活文化総合センター(ドウジウム) 〒677-0015 西脇市西脇790-14
TEL: 0795-22-5715 E-mail: nishiwaki-cs.project@star.ocn.ne.jp



アピカホール

催しガイド

10月~1月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日) 年末年始12月29日(金)～1月3日(水)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特記事項
10/1(日)	第157回しばざくらコンサート 弘中孝&久保陽子 デュオ・リサイタル	14:00開演 (13:30開場)	一般 3,000円 高校生以下 1,500円	アピカホール ☎0795-23-9000	
10/15(日)	西脇東中学校吹奏楽部 第19回 ふれあいコンサート	14:00～	入場無料	西脇東中学校 ☎0795-22-3905	
10/15(日)	チケット販売開始! 2月11日(日・祝)開催 第158回しばざくらコンサート 中村翔太郎とN響のステキな仲間たち 14時開演予定	10:00～ 13:00～ 一般 3,000円	窓口販売 電話予約 大学生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P8
11/3(金・祝)	高橋大山襲名披露演奏会	13:30開演 (13:00開場)	3,500円	日本の心をうたう実行委員会 ☎0795-35-0190	
11/6(月)	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第24回 ポピュラーヒットパレードII	14:00開演 (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P9
11/11(土)	西脇工業高等学校吹奏楽部定期演奏会 第18回 パレットコンサート	14:00開演 (13:00開場)	入場無料	西脇工業高等学校 ☎0795-22-5506	
11/19(日)	Piano Concert 11th	12:30～	関係者	大谷 幸	
11/26(日)	民族歌舞団花こま公演 笑って愛して涙して 知られざる伝統芸能の魅力	13:30～	一般 2,000円 高校生以下 500円	民族歌舞団 花こま ☎079-290-5565 (川口とし美)	
11/28(火)	令和5年度市町ホール活用支援事業 「ホールで おんべい!」	11:00開演 (10:30開場)	親子ペア 2,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2-3
12/10(日)	小西達也コンサート 2023 in 西脇	14:00～	一般 2,000円 中学生以下 1,000円(自由席)	ゆめぶん・小西達也 ☎079-235-6185 武部恵子 ☎090-7884-1024	
12/16(土)	第26回「アピカ・アンサンブルコンサート」	12:30開演 (予定)	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	
12/24(日)	第29回 クリスマスコンサート	12:30～	関係者	服部 文子	
2024 1/7(日)	Anniversary「音の花束コンサート」	13:00～	関係者	垣内まゆみ	
1/8(月・祝)	新春 アピカ名画座 「青い山脈」 (1963年 日活 吉永小百合 主演)	10:00開演 (9:30開場)	1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P8

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。

至多可町
マクドナルド
至西脇市
至加西市
至JR加古川駅
至中国自動車道
滝野社インター

■交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。
三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。
<鉄道>JR加古川線「西脇駅」より徒歩約20分。
<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

■編集：ポナタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナタゴン：こんにちは
(エスプレント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2023年9月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。